

JILPT 資料シリーズ

No.62 2009年10月

最低賃金制度に関する研究 － 低賃金労働者の状況－



独立行政法人 労働政策研究・研修機構
The Japan Institute for Labour Policy and Training

最低賃金制度に関する研究

—低賃金労働者の状況—

ま え が き

本報告書は、厚生労働省労働基準局より要請を受けた課題研究「最低賃金制度に関する研究」の結果のうち、地域別最低賃金未満・付近労働者（以下「低賃金労働者」という。）について「賃金構造基本統計調査」の個票を用いて平成19年の状況を分析し、とりまとめたものである。なお、課題研究「最低賃金制度に関する研究」の本報告書掲載分以外の研究成果についても別途報告書としてとりまとめ、公表する予定である。

最低賃金制度に関する議論が近年高まっている中で、最低賃金近辺の賃金の張り付き状況や低賃金労働者の属性について詳細な実態を把握した分析結果は多くない。そこで、本報告書は、平成15年の地域別最低賃金労働者の状況を分析した、労働政策研究報告書No.44『日本における最低賃金の経済分析』（2005年）の分析結果・手法を踏まえ、より新しいデータにより、低賃金労働者の実態について分析を行ったものである。本報告書の第一の意義は低賃金労働者の最近の実態について広く資料を提供することにある。本報告書が最低賃金に関する問題に関心を寄せる方々の参考となれば、幸いである。

2009年9月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 稲 上 毅

執筆担当者

氏名	所属	執筆担当
<small>ふじい ひろかず</small> 藤井 宏一	労働政策研究・研修機構 統括研究員	第1章～第8章

本文中の図表作成等に関しては、当機構臨時研究協力員である古俣誠司氏の手を煩わせた。
ここに感謝の念を記したい。

目 次

まえがき

第1章	はじめに	1
第1節	研究の趣旨	1
第2節	分析データ・対象について	1
第2章	地域別最低賃金額の近辺における賃金の張り付き状況	4
第3章	地域別最低賃金額との乖離額・乖離幅	54
第4章	地域別にみた低賃金労働者の状況	56
第5章	年齢別にみた低賃金労働者の状況	61
第6章	その他の属性別にみた低賃金労働者の状況	63
第1節	性別との関係	63
第2節	就業形態との関係	63
第3節	年齢階層との関係	64
第4節	勤続年数との関係	65
第5節	学歴との関係	65
第6節	企業規模との関係	65
第7節	産業との関係	67
第7章	地域別最低賃金未満の労働者に関する計量分析	72
第8章	結果の要約	75